

情報処理センター長退任にあたって

理工学部情報科学科

新井康平

平成4年12月から4年間(2期)の長きに亙り、皆様方からの暖かいご支援のもとに情報処理センター長を勤めさせて頂きました。

就任最初の年は、情報処理センターの敷地における情報処理一般教育のための施設、建屋の建設完成もあり、落成式を執り行い、多くの方々からの期待の程を身に浸みて感じました。また、システムのリプレースがあり、FDDI、ATMのLANの予算獲得および開発があり、ネットワークのデータレートも向上させて来ました。

更に、科目選択支援システムの予算獲得および開発があり、また、スペースコラボレーションシステムの開発がありと、予算等に恵まれ、更に、良き理解者、スタッフにも恵まれ、ここまでやって来られました。

毎年度、自己点検評価報告書を作成すること、センター長の専管義務として来ましたが、それも、既に4冊になり、それをみると、反省、冷汗、再考の連続であり、毎年度、思いを新たにしてやって来た跡が窺えます。

センターの省令化、総合情報処理センターへの移行を目指して、日夜努力して来たつもりではありますが、遂に果たせずそれだけは大きな心残りです。しかし、佐賀大学の高度情報化と合間って、必ずや、評価の高い移行が果たせるものと確信しています。

末文で恐縮ではありますが、新センター長のもと、早期の省令化と世界に先駆ける高度情報化を実現し、佐賀大学の発展に寄与を果たして行きたいと考えています。